



JEBRA

JAPÃO

PRESS RELEASE

スポーツを通じて在日ブラジル人の統合を 推進するJEBRA

第8回目を迎える日本国内最大のブラジル人学校スポーツイベントJEBRA（ブラジル人学校対抗戦）。新競技も加わり参加者は過去最多になる見込み。

【日本、静岡、2025年2月】2025年JEBRAブラジル人学校対抗戦は、新鮮さに満ちた大会となる。4月12日、13日の2日間にわたって静岡スタジアムエコパで開催される同大会は、ブラジル国外で行われるブラジル人学校のスポーツイベントとしては最大規模を誇る。JEBRAは在日ブラジル人コミュニティーにとって欠かせない年間行事となっており、在日ブラジル人の統合推進やスポーツ振興の観点からその重要性は日本政府からも認められている。

JEBRAは子どもたちのスポーツ精神や協調性を呼び覚まし、人としての成長を促すことを目的に、日本社会に対する敬意や社会的統合を重んじつつ、参加者や観客に向けたブラジル文化や健康的なライフスタイルの普及活動に取り組んでいる。

現在参加の申し込み受付中（3月10日締切）で、あらゆる教育機関に参加資格が認められている。種目は陸上競技（短距離、リレー、走り幅跳び）、サッカー、卓球、バレーボール、チェスのほかに、2025年には柔道、柔術、テコンドーが新たに加わる。参加選手の年齢は6歳から18歳までで、上位入賞者にはメダルが授与される。今年は、国内外の教育機関30校、選手1300人以上、観客1万人以上の参加が見込まれている。

JEBRA ジャパンとは？ JEBRAはJogos Escolares Brasileiros no Japãoの略称。年に一度、競技や文化交流、人間形成のために在日ブラジル人学校の生徒たちを集めて開催される大会。NPO法人ソヒゾ・デ・クリアンサ日伯交流協会主催の異文化との融合を通じたスポーツの祭典であり、ブラジルスポーツ省、在浜松ブラジル総領事館、浜松ブラジル市民評議会などの後援を受けている。

NPO法人ソヒゾ・デ・クリアンサ日伯交流協会は、ブラジル人集住地域の静岡県菊川市を拠点に30年以上活動している。文化交流や在日ブラジル人コミュニティの統合推進を使命として設立された同NPOは、在日ブラジル人の青少年に向けて優れた基盤を提供することに尽力している。

NPO法人ソヒゾ・デ・クリアンサ代表のマルシア・ロシャ氏は、「スポーツの実践のために子どもたちを集め、競争心やルールを尊重する気持ちと呼び覚ますことは、将来の市民育成に不可欠です。JEBRAは今年で8年目、現在の形式では4回目を迎えますが、過去の大会に参加した子たちの多くは、今や日本で社会人となり何らかの形で国に貢献しています」と話す。在浜松ブラジル総領事館のアウトデーモ・ガルシア総領事によると、JEBRAは「日本国内では最大のブラジル人学校スポーツ大会であり、この種の取り組みとしてブラジル国外で開催されるイベントの中でも最大規模」だという。

エコパスタジアム

静岡県袋井市にあるエコパスタジアムは、日本有数の最新設備の整ったスタジアム。2001年にオープンし、2002年FIFAワールドカップでブラジルがイングランドに歴史的勝利を収めた試合の会場ともなった。収容人数は約5万人で、大規模な文化イベントやスポーツ大会も開催されている。

大会情報

JEBRA ブラジル人学校スポーツイベント

日時:4月12日(土)、13日(日)8:30~19:00

会場:エコパスタジアム(静岡県袋井市)

入場無料

JEBRA

<https://jebrajapao.com/>

メールアドレス: jebrajapao@gmail.com

電話番号:080 6286 2021

参加を希望する学校の応募はこちら: <https://jebrajapao.com/formulario/escola>

ボランティア登録はこちら: <https://jebrajapao.com/formulario/voluntario>

プレス・総合案内: <https://jebrajapao.com/press-release>

メールアドレス jebrajapao@gmail.com

メディア登録: <https://jebrajapao.com/cadastrar-midia>

写真: <https://jebrajapao.com/galeria>











